

しぜんと つたわる ものが ある

しぜんと つたわる ものが そのひとの こせいか というこ ちよつと ちがう きが します。

うまく いかなくて なんども つくりなおしたり あるところだけ みように ていねいだったり そんな いっしょうけんめいな ところも しぜんに つたわる からです。

つたえようと していない ぶぶんて ひとにつたわって しまうからこそ みえないところで がんばる ひつようが あるのです。



よく みると なにが みえますか？

さんすうの めで みると さくらの はなの かずを かぞえながら みること になります。 ここの めで みると さくらが できてる。 ことばを おもいだしながら みること になります。 りかの めで みると さくらの めしべと おしべを かんさつしながら みること になります。 しやかいの めで みると さくらの したで はなみを している ひとも みること になります。 おんがくや たいいくなどの めでも みれます。

よく みると なにが みえますか？

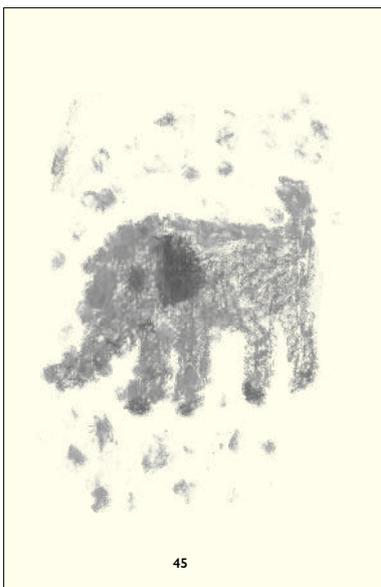
* 実際の本文ではイラスト周りの白枠はありません。

見開きで右側にエッセイ、左側にイラストを配置。

本文用紙は、b7 ナチュラル・クリームの2種類を折り単位で交互に使用して、見た目にも変化をつけています。

『かんがえる』は じぶんが じぶんへの しつもんを かんがえる ほんです。

『こたえます』は じぶんが うごきだす ために しつもんに こたえる ほんです。 (本書あとがきより)



しっばいしたって しっばいじゃない

わたしたちはしっばいが こわい いちごです。 ひとつの しっばいで しんぞいた しだいもあるし いますって そういう ばしょもあるでしょう。

でも ずこの なかで しっばいしても しにません。 こわいからといって ちようせん しないほうが かえって しっばいです。

さあこえを だして いいましよう。 しっばいしたって しっばいじゃない！ けんとうを いります。



いっばい あるのが わかりますか？

まいにちの なかには おもいだせないような ちいさな ことが いっばい あります。

さっき たべた ものの あじ

よんだ ことばが つたえている。 いみ

さつき はなした こまかな いよう

かほんの なかには ほんとうに いる もの。

いちまいの えの なかにも

ちいさな ことが いっばい こめられて います。

いっばい あるのが わかりますか？

* 実際の本文ではイラスト周りの白枠はありません。